

東京教区時報

第1156号
2010年3月7日発行
日本聖公会東京教区
港区芝公園3-6-18
編集人 英 久子

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: comm.tko@nskk.org
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

◇3月の代拝・信施奉献先
▽教区青年活動のため▽いのちの電話の働きのため▽浦安伝道所・浦安宣教のため▽キッズスクール(幼稚園)のため
◆とこしえの平安

2月10日 鳥居かず子(91)
清瀬聖母
2月23日 祝 光一郎(75)
聖アンデレ

2月24日 磯邊 匡代(85)
聖アンデレ

▽3月銀座朝拝会 9日・23日7時半、ルノアール喫茶室ニユー銀座。照会TEL042(796)1498(同会世話人)。
▽3月西新の会 9日(火)19時半||聖餐式(高橋顕司祭)、23日(火)12時半||聖書の学び(関正勝司祭)。会場||井草地域区民セン

タリ。照会TEL03(3951)5010(目白聖公会)。
▽3月ランチタイム・オルガンコンサート *聖パウロ12日(金)崎山裕子 *神田キリスト17日(水)清瀬雅子 各々12時20分から30分程度、入場無料。聖アモテは休演。

【大斎節公開プログラム】3
*主日の場合は午後開催を掲載

今週・来週の予定

- 3月7日~20日
- 7(日) 大斎節第3主日
 - 9(火) 銀座朝拝会
人権委員会
(聖バルナバ)
 - 12(金) 広報委員会
礼拝音楽委員会
外濠G牧師協議会
 - 14(日) 大斎節第4主日
 - 16(火) 教財務サービス委員会
信仰と生活委員会
ハラスメント防止委員会
臨時常置委員会
教役者レクイエム(主教座)
 - 17(水) 聖職養成委員会
財政委員会
城南G牧師協議会
環状G牧師協議会
 - 18(木) 月島・準備室
教区企画室
 - 19(金)

▽聖マーガレット教会||『キリストとの出会い』④14日十字架の道行き ⑤私の人生とキリストとの出会い(信徒2人)
⑥キリストとの出会い(越冬活動の中で) 松本晋(笹島人権センター・名古屋聖ステパノ教会信徒)。各13時15分。▽清瀬聖母教会||ハーモニーの会
21日(日)13時、講師||加藤啓子(東京教区礼拝音楽委員)。

33年の長きにわたりお働き下され、昭和60年に英国に帰国された香蘭女学校の宣教師ミス・チャンドラ。7年前に私が奉職した折に、彼女から続けざまに3通のお手紙をいただきました。その中に書かれていた香蘭に対する熱い思いは、まだお会いしたこともない私の心を揺さぶりました。一通の手紙の持つ重さの体験は私にとって初めてのことでした。そこには英国に帰られてからの、彼女の忘れ去ることの出来ない願いと祈りが込められています。まだ何かをやり残したという無念の気持ちもあつたのでしょうか。

《み手のなかで》

宣教師からの手紙

キリスト教の信仰を、日々生徒に伝えて下さい。神様のみことばに従う学校に

允 横 内
なって下さい。在任中多くの生徒達に自分の行動を通して感化を与えた先生ならではの言葉で、重圧を感じたことを今でも憶えています。彼女だけでなく若くして遠い異国に派遣され、一生を宣教のためにお献げくださった、多くの宣教師の方々の働きを無駄にしてはならない。私のやらなくてはならない事はこれで決まりました。

でも、思いと現実とのギャップはそう簡単に埋まるものではありません。ましてや、自分の信仰さえぐらつき気味の私に一体何が出来るのか、自問自答の日々が今でも続いています。でも、5年前に天国に召された先生の励ましの言葉が私の耳から消え去らない限り、その思いに近づく努力を続けていきたいと思っています。

(千住基督教会信徒)

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

【人事】

解任 3月31日付
任命・委嘱 4月1日付

司祭 廣澤敏明

定年により退職

司祭 加藤俊彦

聖パトリック教会牧師・滝乃川学園聖三一礼拝堂管理チャレン解任 目白聖公会牧師任命

司祭 河野裕道

目白聖公会牧師解任 主教座聖堂付、聖愛教会協力司祭任命 菅原裕治

立教学院出向解任 聖パトリック教会牧師・滝乃川学園聖三一礼拝堂管理チャレン任命 司祭 李 民洙(リ・ミンズ) 渋谷聖公会聖ミカエル教会牧

師解任 主教座聖堂付、特別宣教事業研究担当任命

司祭 神崎和子

渋谷聖公会聖ミカエル教会管理牧師任命

司祭 神崎雄二

聖救主教会牧師・月島聖公会管理牧師解任 月島聖公会牧師・聖救主教会管理牧師任命 司祭 朴 美賢

(パク・ミーヒョン)

聖愛教会協力司祭解任 聖救主教会副牧師任命

司祭 池 星熙(チ・ソンヒ)

大韓聖公会ソウル教区より宣教師として受入れ、聖アンデレ教会副牧師任命

司祭 金 大原(キム・デウオン)

大韓聖公会ソウル教区より宣教師として受入れ、立教学院

出向命令

司祭 柳 時京(ユ・シギョン)

立教学院出向解任、大韓聖公会ソウル教区より宣教師としての受入れ終了

司祭 竹内謙太郎

東京聖アモテ教会嘱託委嘱

司祭 今井丞治

八王子地区担当ミツシヨナー

嘱託委嘱

司祭 小笠原愛作

小笠原聖ジョージ教会嘱託委嘱

司祭 岩前 宏

八王子復活教会嘱託委嘱

司祭 吉村庄司

滝乃川学園聖三一礼拝堂嘱託チャレン委嘱

司祭 関 正勝

渋谷聖公会聖ミカエル教会嘱託委嘱

【クローズアップ】41

月島聖ルカ保育園の

新法人設立にあたって

主の御心により、また皆様のお祈りにより新法人の設立に至った事を心より感謝いたします。

月島聖ルカ保育園は半世紀以上にわたり、行政からも保護者からも信頼される認可保育園として、中央区月島の地で保育事業を展開してまいりました。

また、キリスト教保育の精神に基づいた、子どもにとってよりよい保育とは何かを考え日々祈りの中に過ごしております。

数年前、当時園長であった植松頌先生と共に、「子どもにとってよりよい保育」を考え、数日間に及び、職員全員で話し合いを持ち、漠然とした「よりよい保育」

を具体化できるように考え、確認しあいました。そして、その保育を実行するために、職員が心を合わせています。

園舎の老朽化が進み、建て替えの話が出たときも、何よりも大切なのは、今の保育を継続することであって、新しい園舎が必ずしも必要ではないという声もありました。ただ、耐震・防災の面で現園舎が、子どもの命を守るにはかなり劣つたものであることも理解しております。そこで、リフォームで対応する方法は取れないのかと申し出をしました。しかし、現実的には保育面積、資金の面でかなり難しく、園舎の建て直しは必要なことであると納得しました。建て替えに際しては、社会福

祉法人化が資金の面において必要な事であるのも理解しておりましたが、現場の望みは「今までの保育の継続とそのために必要な建物を」という思いでした。

その思いをぜひ理解していただくとうと、植田教区主教様と直接話をさせていただき、準備室の皆様も、現場の小さな声を真摯に受け止め新法人設立のために、ご尽力くださいました。

私たち職員も主の御心にかなう働きのために努めていくよう、心を引き締めております。皆様の変わらぬ祈りの中で、新しい一歩が踏み出せることを本当に幸せと感じております。ありがとうございます。

月島聖ルカ保育園職員代表
主任 高久真佐子